



MRAPID

Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症発生情報

2008年5月報

青森県感染症情報センター

(青森県環境保健センター内: 担当 微生物部)

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419

青森県環境保健センターホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/eiken/index.html>

1. 第18週から第22週(4月28日~6月1日)までの動向

STD : 先月に比べ対象4疾患すべてにおいて減少しました。上十三保健所管内、八戸保健所管内で届出数が多く、五所川原保健所管内では届出がありませんでした。

薬剤耐性菌感染症 : メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の報告数は6人(4月:9人)でした。

全数把握対象疾患 : 各保健所管内の報告状況は、以下のとおりです。

- ・結核(56人): 弘前33人、八戸7人、五所川原2人、上十三6人、むつ2人、青森市6人
- ・つつが虫病(5人): 弘前2人、八戸市1人、青森市2人
- ・クロイツフェルト・ヤコブ病(1人): 青森市1人
- ・破傷風(1人): 弘前1人
- ・麻しん(3人): 弘前2人、上十三1人

STD: Sexually Transmitted Diseases: 性感染症。性的接触を介して感染することが多い感染症です。

2. STD発生状況

1) 保健所管内別

(人/定点)

	性器クラミジア		性器ヘルペスウイルス		尖圭コンジローマ		淋菌		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
弘前				1.33		0.67		0.33		2.33	2.33
八戸	1.00	2.50	0.50		0.50		2.00		4.00	2.50	6.50
五所川原											
上十三	1.50	3.00	0.50	1.00				1.00	2.00	5.00	7.00
むつ	1.00								1.00		1.00
青森市	0.33	1.33						0.33	0.33	1.67	2.00

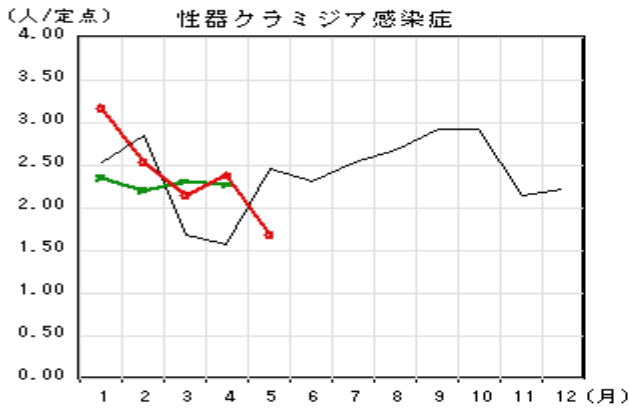
2) 年齢別・性別

(人)

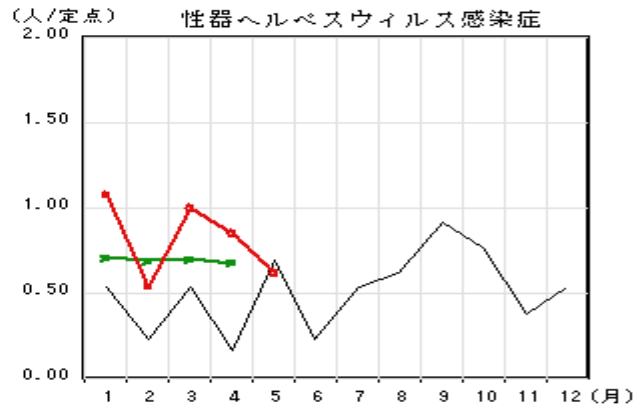
年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1~4										
5~9										
10~14										
15~19	1	4				1			1	5
20~24	4	5			1	1	1	2	6	8
25~29	1	2		1			1	1	2	4
30~34		1	2	1			1		3	2
35~39		1								1
40~44	1								1	
45~49				2				1		3
50~54							1		1	
55~59		2								2
60~64				1						1
65~69										
70~				1						1
合計	7	15	2	6	1	2	4	4	14	27

3. STD 感染症の月別推移

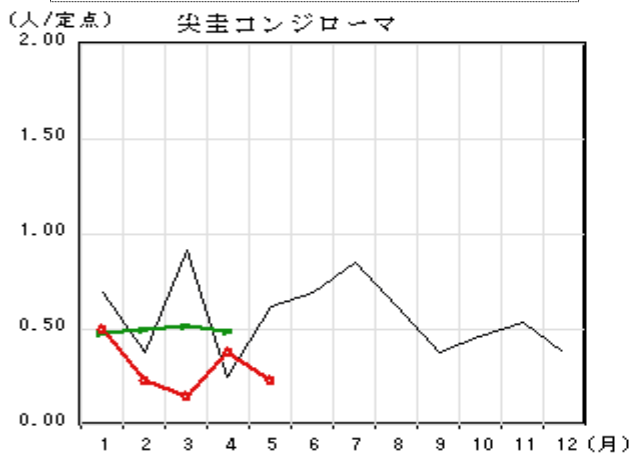
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



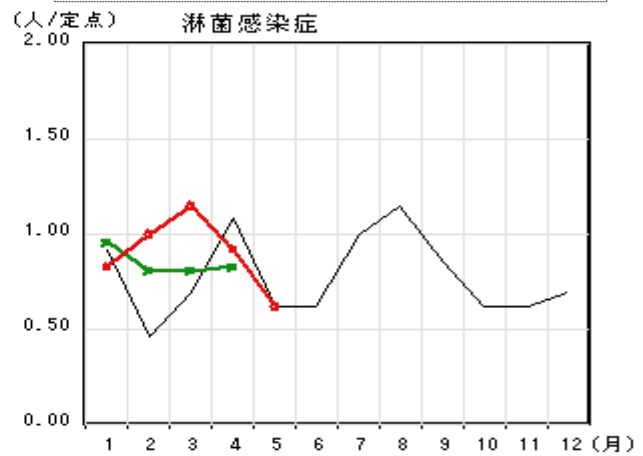
[先月に比べ、減少しました。]



[減少傾向で推移しています。]



[前年より少ない届出数で推移しています。]



[減少傾向で推移しています。]

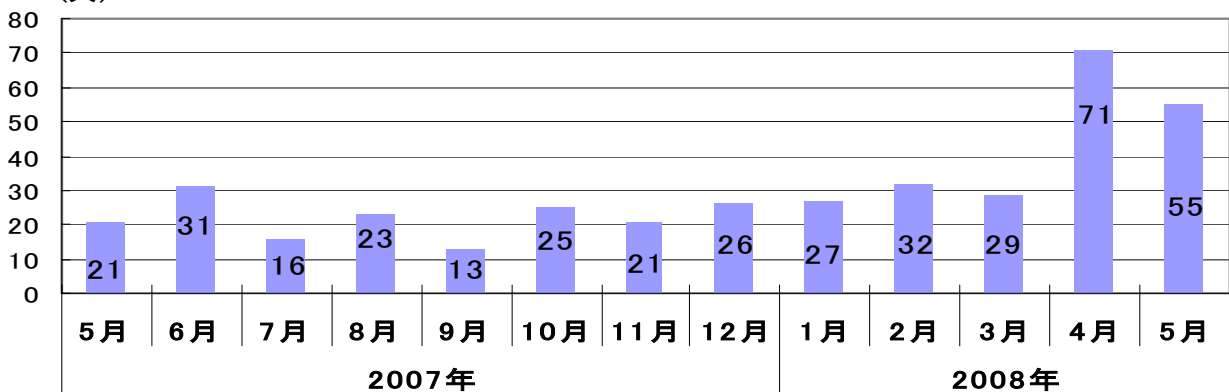
4. 薬剤耐性菌感染症発生状況

1) 採取部位別

	採取部位別										青森県合計	
	喀痰	留置カテーテル	術創部 (創部感染)	耳漏液	気管洗浄液	血液	髄液	胸水	腹水	膿		その他
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3					1					2	6
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症												
薬剤耐性緑膿菌感染症												

5. 結核届出数月別推移 (注: 届出数は速報値です。)

(人)



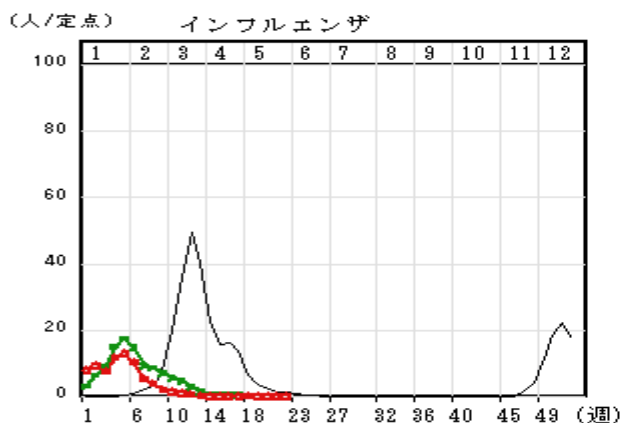
6. 全数把握感染症 (2008年)

注: 全数把握疾患報告数については、速報値です。

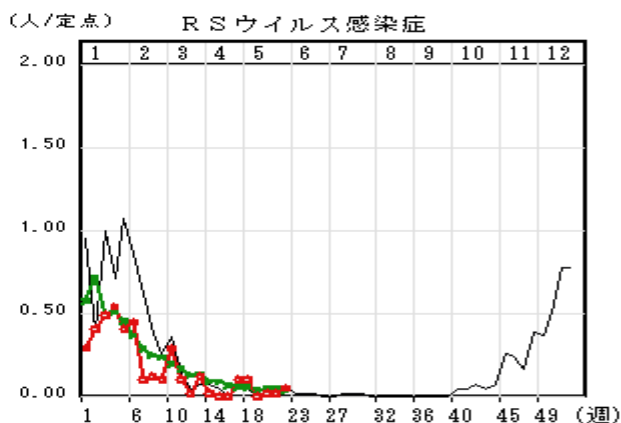
		青森県		全国	
		当月	累計	当月	累計
一類	1 エボラ出血熱				
	2 クリミア・コンゴ出血熱				
	3 痘そう				
	4 南米出血熱				
	5 ペスト				
	6 マールブルグ病				
	7 ラッサ熱				
二類	8 急性灰白髄炎				
	9 結核	56	214	1379	5638
	10 ジフテリア				
	11 重症急性呼吸器症候群				
三類	12 コレラ			1	16
	13 細菌性赤痢			13	95
	14 腸管出血性大腸菌感染症			203	472
	15 腸チフス			6	17
	16 パラチフス			2	13
四類	17 E型肝炎		1	2	10
	18 ウエストナイル熱				
	19 A型肝炎			7	41
	20 エキノコックス症				
	21 黄熱				
	22 オウム病			2	2
	23 オムスク出血熱				
	24 回帰熱				
	25 キャサヌル森林病				
	26 Q熱				1
	27 狂犬病				
	28 コクシジオイデス症			1	1
	29 サル痘				
	30 腎症候性出血熱				
	31 西部ウマ脳炎				
	32 ダニ媒介脳炎				
	33 炭疽				
	34 つつが虫病	5	5	25	63
	35 デング熱			7	22
	36 東部ウマ脳炎				
	37 鳥インフルエンザ				
	38 ニバウイルス感染症				
	39 日本紅斑熱			4	5
	40 日本脳炎				
	41 ハンタウイルス肺症候群				
	42 Bウイルス病				
	43 鼻疽				
	44 ブルセラ症				
	45 ベネズエラウマ脳炎				
	46 ヘンドラウイルス感染症				
	47 発しんチフス				
	48 ボツリヌス症				
	49 マラリア			2	9
	50 野兔病				2
51 ライム病				1	
52 リッサウイルス感染症					
53 リフトバレー熱					
54 類鼻疽					
55 レジオネラ症		1	47	206	
56 レプトスピラ症					
57 ロッキー山紅斑熱					
五類	58 アメーバ赤痢		3	33	200
	59 ウイルス性肝炎		1	11	43
	60 急性脳炎			2	36
	61 クリプトスポリジウム症				2
	62 クロイツフェルト・ヤコブ病	1	2	12	38
	63 劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	7	26
	64 後天性免疫不全症候群		2	59	310
	65 ジアルジア症			2	26
	66 髄膜炎菌性髄膜炎			1	5
	67 先天性風しん症候群				
	68 梅毒			49	176
	69 破傷風	1	1	10	22
	70 バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			1	1
	71 バンコマイシン耐性腸球菌感染症			4	16
	72 風しん		1	23	115
	73 麻しん	3	47	1339	6426

7. 定点把握感染症の推移

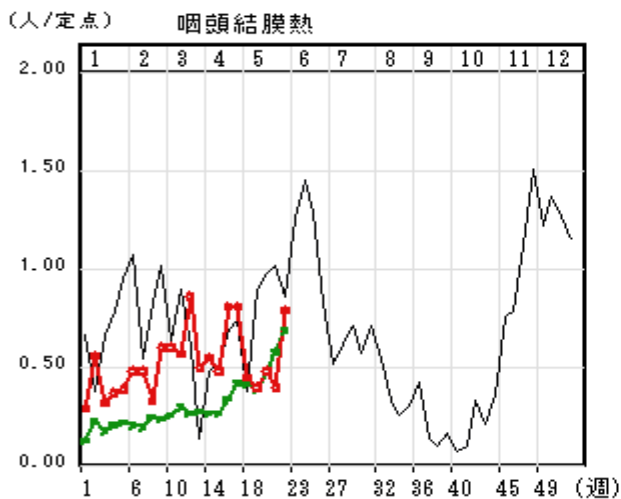
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



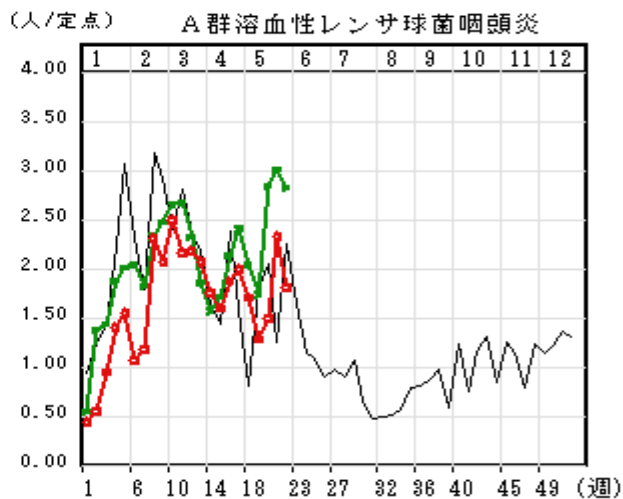
[極めて少ない届出数で推移しています。]



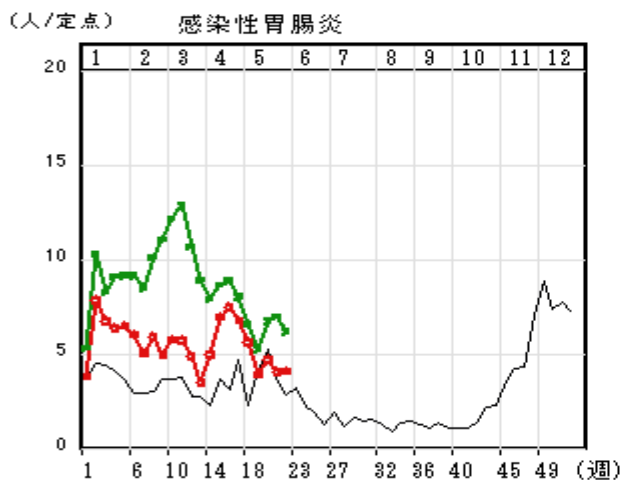
[3月中旬以降、少ない届出数で推移しています。]



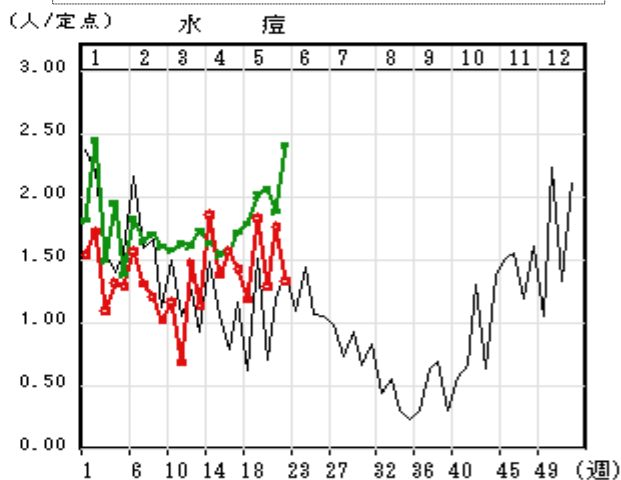
[5月は、前年を下回りながら推移しました。]



[増加傾向で推移しましたが、全国に比べると少ない届出数です。]

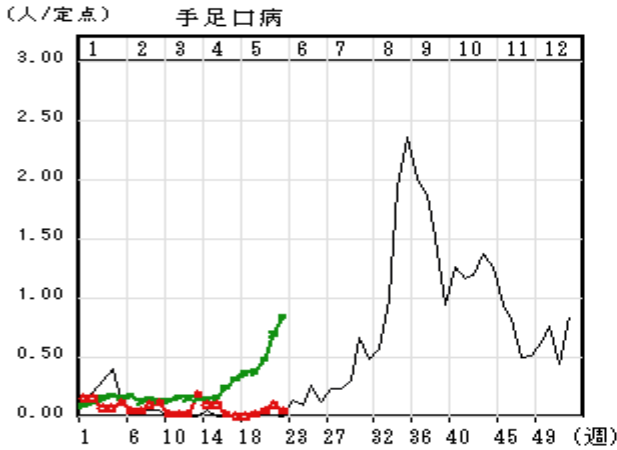


[前年を上回る届出数で推移しています。]

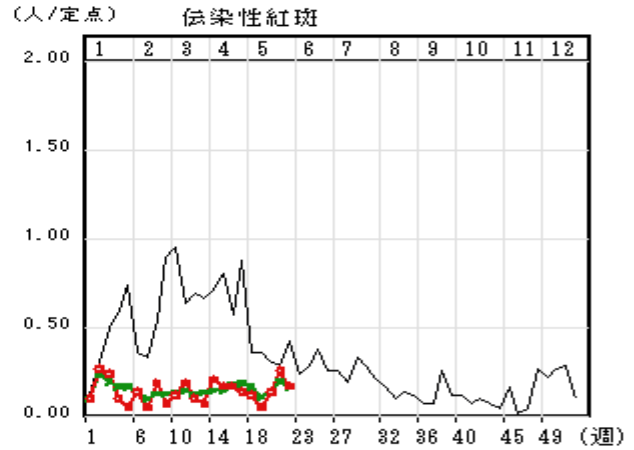


[4月以降、前年より多い届出数で推移しています。]

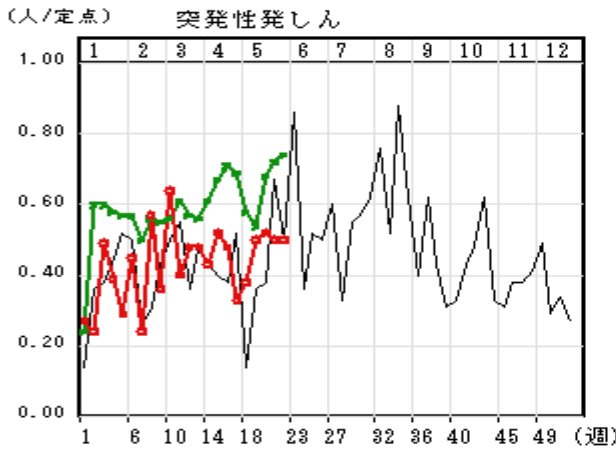
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



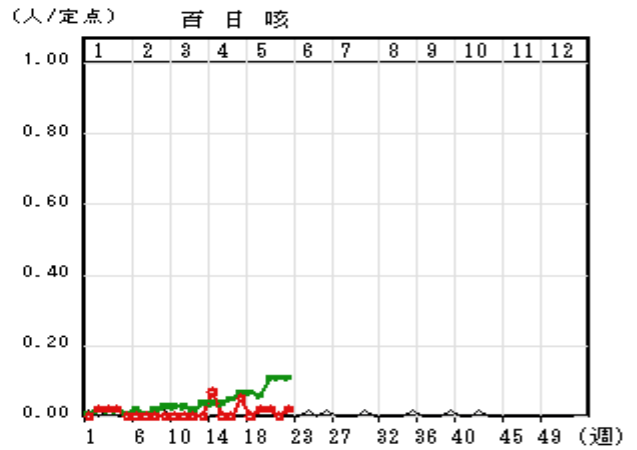
[2008年は、少ない届出数で推移しています。]



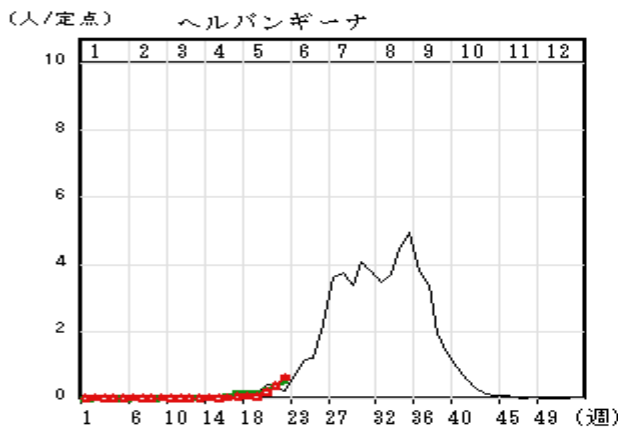
[前年より少ない届出数で推移しています。]



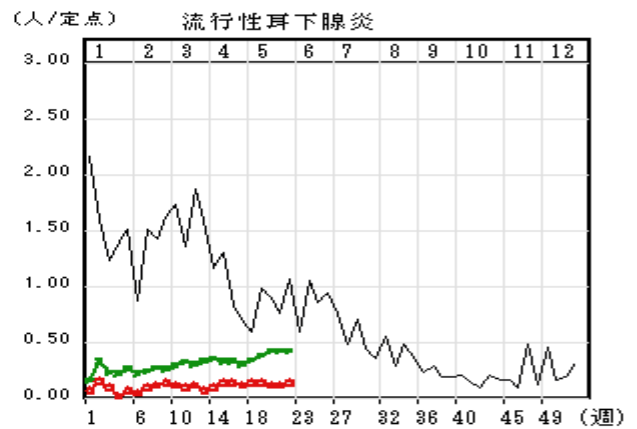
[3月以降、全国より少ない届出数で推移しています。]



[当月は、19週に1人、22週に1人の届出がありました。]

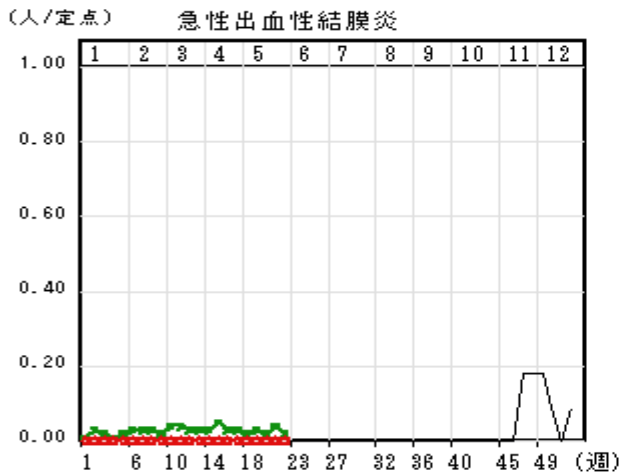


[5月下旬は、僅かに増加しました。]

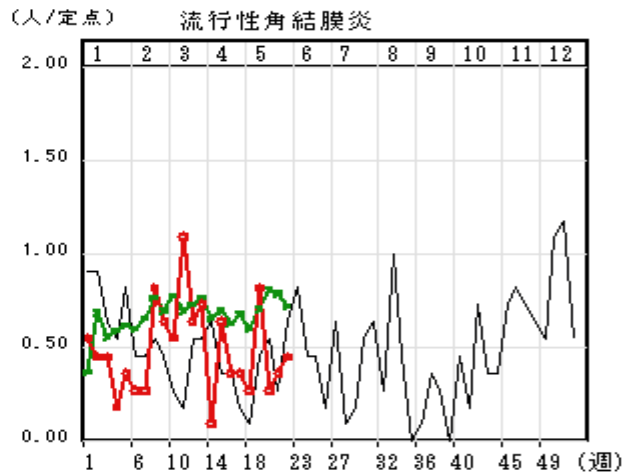


[少ない報告数で推移しています。]

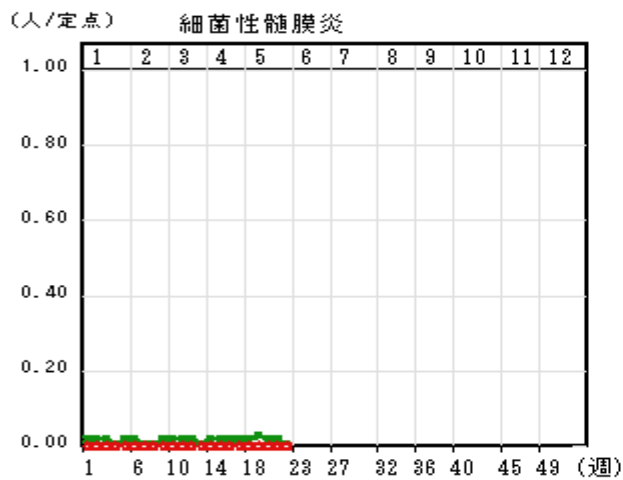
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



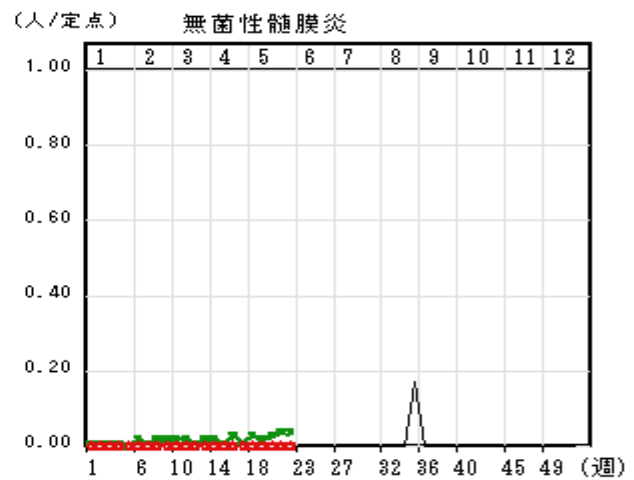
[当月は、発生報告がありませんでした。]



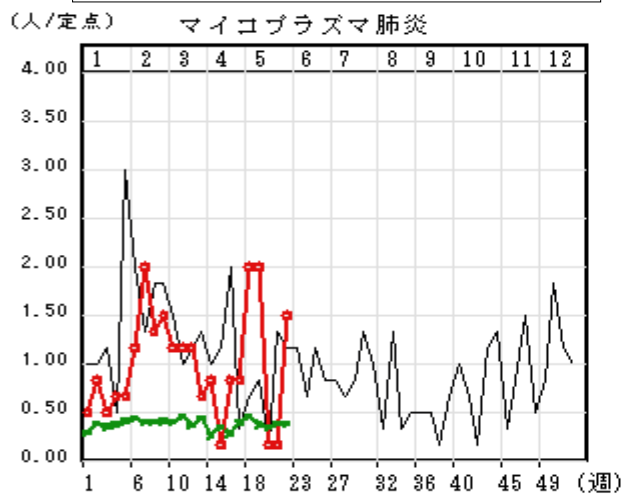
[5月下旬には、再び全国より少ない届出数となりました。]



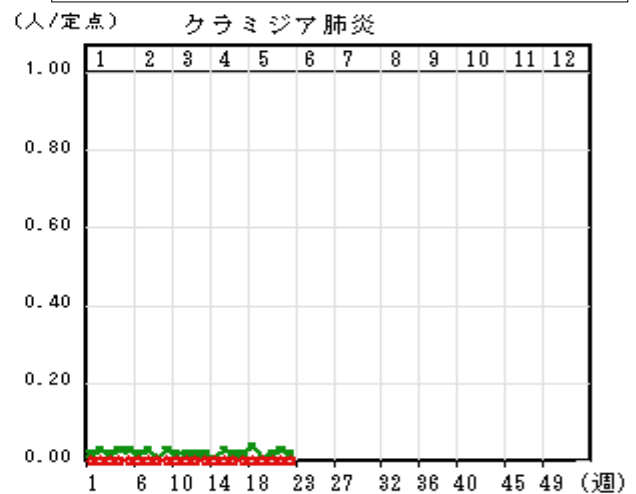
[当月は、発生報告がありませんでした。]



[当月は、発生報告がありませんでした。]



[全国より多い届出数で推移しています。]



[当月は、発生報告がありませんでした。]